105-272

問題文

遺伝子多型検査の結果、ホモの変異を有することが判明し、医師は代替薬について薬剤師に相談した。医師に提案すべき抗血栓薬として最も適切なのはどれか。1つ選べ。

- 1. アピキサバン錠
- 2. シロスタゾール錠
- 3. ダビガトランエテキシラートメタンスルホン酸塩カプセル
- 4. チクロピジン塩酸塩錠
- 5. リバーロキサバン錠

解答

問272:1問273:1

解説

問272

ワルファリンの薬効に遺伝子多型が影響する薬物代謝酵素は、CYP2C9 及び、VKORC1 です。

以上より、正解は1です。

類題

問273

ワルファリンの代替薬なので、アピキサバン、ダビガトラン、リバーロキサバンなどが考えられます。シロスタゾール、チクロピジンは「抗血小板薬」なので、不適切と考えられます。

ちなみに

抗血小板薬と、抗凝固薬ですが、共に血をサラサラにする薬という点では共通しています。

血栓症の発生に関して、「動脈」では血小板が、「静脈などで血液が滞るために起こる血栓症」では凝固因子の働きが重要です。そのため、深部静脈血栓塞栓症である本問の患者に対しては、抗凝固薬であるワルファリン等が用いられていると考えられます。

ダビガトラン (プラザキサ)、リバーロキサバン (イグザレルト)ですが、共にイトラコナゾールとの併用が禁忌です。P-gp 阻害により、血中濃度上昇し、出血リスク上昇が知られています。また、プラザキサについては、深部静脈血栓塞栓症について、本試験時点において適用がありません。

従って

提案すべき抗血栓薬は、アピキサバン(エリキュース)と考えられます。

以上より、正解は1です。